



卒業生の皆さんへ

校長 四家 茂 勝

今年度は、コロナという言葉を聞かない日はない一年でした。自宅学習、オンラインによる遠隔授業や学生会総会、夏休みを返上したの補填授業とこれまででない経験を沢山しましたね。学生会行事の多くは中止せざるを得ず、秋のスポーツ大会は感染防止を優先して競技に工夫を凝らし、文化祭は校内での先端教材体験イベントに変えて開催しました。制約の多いなか、それをマイナスとだけ捉えず、懸命にプラスを感じようとしている姿に頼もしさを感じたご家族の方も多かったことでしょう。

さて、期待と不安を抱いて入学した二年前、その時に抱いていた未来に対する夢や希望は如何なものでしたか。卒業を迎えた今、その時の夢や希望にどれだけ近づけましたか。皆さんは、コンピュータ・カレッジでの貴重な経験を通して多くの知識と技術を身に付け

沢山の成果を挙げました。そして、本日ここに卒業の日を迎えることができましたことを心から祝福します。卒業おめでとうと言います。

これから社会人としての皆さんには、自然災害やウイルスに限らず、制約があるなかでも成果を求められることが多くなります。しかし、カレッジで培った理想と情熱があれば必ず道を切り拓いていきます。成功を左右するのは統計や確率だけではなく、現実なことから経営を例にしても、現実なことなど少なく、経営戦略の殆どは仮説であると言われます。不確実なことにも積極的に挑戦する勇氣を持ち続けて下さい。たとえ失敗しても大きな学びになるはずで、自分の可能性を制限することなく、カレッジでの経験に更に磨きをかけて下さい。

卒業後の新たな人生での活躍を大いに期待しています。

卒業生に贈る言葉



2年担任 眞輪由美子

皆さん、ご卒業おめでとうございます。

29期生は、平成最後の年である31年4月に入学し、5月から令和がスタートしました。令和2年となり3月には就職活動を開始しようと思っていた矢先、新型コロナウイルスへの感染が拡大し、マスクをしての日常となりました。感染拡大を防止するため学校に登校することすらできない日々がくることなど思ってもみなかったことでしょう。新型コロナウイルスにより入学時とは異なった学校生活となり、一人ひとりが感染予防を心掛け行動することでコンカレ卒業の日を迎えら

第29期生



卒業おめでとう

学生生活の終わり、学びの終わりはありません。これからは、自分のキャリアについて考え行動しないと、自身の生活が危ぶまれます。自分で考え設定したキャリアプランに沿って、必要な経験を積み、必要なスキルを磨き、学び続けることを忘れないでください。皆さんの活躍を期待しています。



学生会会長 惠原 なつき

卒業を迎えて

厳しい冬の寒さも和らぎ、吹く風に春の訪れを感じられるようになりました。卒業を迎えるにあたり、学生会会長として皆様への感謝の気持ちで述べさせていただきます。

今年度は新感染症の影響で、学校行事は実施出来ず、新しい学校生活を築き上げていた1年生、最後の思い出作りを楽しみにしていた2年生のことを考えると、胸が締め付けられる思いでした。その為、会長を務めると決まっ

てからは、この状況でも学生が何か楽しめることを、と考える日々でした。先生方と学生会役員で何度も話し合いを重ね実現できた、感染対策万全の学生会イベント。皆さん

卒業にあたり



渡邊 俊 哉

長かったようであつたという間の二年間でした。制服から慣れないスーツに変わり、新しい生活が始まる高揚感と少しの不安を抱えながら登校した入学式がとて懐かしく感じます。友人もでき、やさしい先輩方に囲まれながら楽しい学校生活を送っていく中で、様々なイベントに参加しました。特に、いわき踊りに参加するのは初めての経験でも楽しかったです。

オープンキャンパスのアシスタントなどを担当し、人に教える難しさ、突然起きるトラブルなど、イベントを主催する側の大変さを感じ

オープンキャンパス

令和2年度第1回目のオープンキャンパスを5月に予定していたのですが、新型コロナウイルスの影響により残念ながら、中止となりました。その代替として6月20日(土)にGoogleMeetを使ったオンラインオープンキャンパスを



オンラインで説明中

1年生では、パソコン操作から始まりアルゴリズム、ホームページ作成など初めての授業ばかりで苦戦する事がありました。先生や友達の協力を得て乗り切ることができました。

2年生では、今まで体験した事のないオンライン形式での授業を経験しました。オンライン授業に

関しては困る部分なくスムーズに授業を受けることができました。新型コロナウイルスによる緊急事態宣言で登校できない期間があったり資格試験の中止や日程変更などで計画していた資格にチャレンジできなかったりと皆さんの事がありましたがこの状況の中、いろいろと対策して下さった先生方には感謝しきれません。

これからは学生ではなく社会人になるのでコンピュータ・カレッジで学んだことを活かして頑張りたいと思います。皆さんの思い出をありがとうございます。

実施しました。当日は、市内の高校3年生が参加し、「学校紹介」「募集要項の説明」「質疑応答」という順で90分程度行いました。参加者からは、「気軽に参加でき、説



明もわかりやすく良かった。次回は、体験授業も含めて実際のオープンキャンパスに参加したい。」などの感想が寄せられました。その後は、予定通り、対面式のオープンキャンパスを行い、体験授業も行うことができました。

就職状況

- (株)アイティ・イット
- (株)アム・ヴ
- アルプスアルパイン(株)
- 公益財団法人 磐城済世会
- (株)いわきテレワークセンター
- (株)エムティーアンドエス
- エム・デー・ピー(株)
- (株)FSK
- (株)小名浜製作所
- (株)協創
- 社会福祉法人 五彩会
- (株)コメリ
- (株)シティ
- 新常磐交通(株) 自動車教習事業部
- (株)CEVOL
- 東洋ワークセキユリティ(株)
- トヨタカローラいわき(株)
- 南双サービス(株)
- (株)NESI
- (株)東日本技術研究所
- (株)東日本計算センター
- (株)久工業所
- (株)ForFields
- (株)フジエンジニアリング
- 富士テレコム(株)
- 古河機械金属(株)
- 陸上自衛隊(東北方面隊)

五十音順

同窓会より

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、総会・役員が集まらず、連絡を取り合い、総会資料の審議をしております。承を待たせていただきます。

同窓会役員名簿

令和2年度の役員です。

- 会長 齊藤 貴則(2)再
- 副会長 鎌田 博希(2)再
- 副会長 大河原 崇(3)新
- 会計 熊谷 美沙(22)再
- 監事 我妻 直也(20)再
- 監事 蛭田 雄大(20)再
- 監事 吉田 健吾(22)新
- 29期生のクラス役員を紹介し
- ます。
- 惠原なつき 田代 夏貴
- 永久保浩子 三島 世霸
- 坂本 輪汰

令和二年度 卒業研究発表会

ITエンジニアクラスが6チーム、ITビジネスクラスが3チーム、計9チームが2月3日に発表を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、初のオンラインでの開催となりましたが、企業の方、高校の先生、保護者など45名が視聴されました。

「WEBを通じてでしたが良い発表会であったと思う」「学生さんたちの取り組みを、とても興味深く楽しく拝聴できた」等の感想をいただきました。

発表会翌日の表彰式では、最優秀賞に「イベントにおけるポイント交換システム e-VenRe」、優秀賞に「AIによる音楽生成 - AI Music Generator -」が選ばれました。

令和二年度 卒業研究テーマ一覧

- AIによる音楽生成
— AI Music Generator —
- OMR採点システム TASCAL III
— いわきコンピュータ・カレッジ 紹介動画作成
- Unreal Engineを用いた3Dゲームの作成
〜鬼ごっこゲーム (翡翠の悲哀)〜
- MRを用いた脱出ゲームの継続開発 COMCOLLE
- Escape the School 2
〜 イベントにおけるポイント交換システム e-VenRe
- アニメーションWEBサイト
〜 コロナ博士になろう!〜
- Google Workspaceを用いた学生用サイトの開発「こんこん」
〜 震災からの振り返り〜



イベントにおけるポイント交換システム e-VenRe の発表の様子

令和二年度 東日本ブロック合同卒業研究発表会

東北にある姉妹校、あおもりコンピュータ・カレッジ、北上コンピュータ・アカデミー、そして本校が発表技術と研究成果を競う「東日本ブロック合同卒業研究発表会」。今年度は、青森を会場として発表会が開催されるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。本来であれば、最優秀賞に輝いた「イベントにおけるポイント交換システム e-VenRe」のチームが本校代表として、発表するところでは残念ながら、発表するところではできませんでしたが、東北の3校と長崎県諫早市にある姉妹校いさはやコンピュータ・カレッジも加えて4校の代表チームの発表動画を記録として残すこととなりました。

卒業研究を終えて

2年 ITエンジニアクラス 川上 慈瑛

私たちは卒業研究として、ICカードとそのリーダーを用いた、「イベントにおけるポイント交換システム e-VenRe」を作成しました。

ポイント交換システムを考えたときに想定される要件を満たすため、授業では習っていないJava言語のライブラリを利用する、英語で記述された資料を読み解く、画面が映えるデザインを考えるなど、慣れない作業がいくつもありませんでした。しかし、どの工程においても、チームメンバーが一丸となって取り組んだことで、卒業研究発表会において最優秀賞という最高の成績を収めることができました。

また、ICカードには様々な活用方法があります。来年度以降も、卒業研究でICカードの様々な活用方法に取り組んでほしいと思います。

情報処理技術者試験 「合格体験記」

ITパスポート 合格 基本情報技術者 合格



2年 ITエンジニアクラス 永久保浩子

私は、コンカレ入学前は文系で、IT系の分野の知識がありませんでした。しかし、コンカレでプログラミング等を学ぶ内にIT業界に関心を持つようになりました。そこで、自分がどれだけIT系の知識や技術を身につけることができるのか確かめるため、基本情報技術者の資格取得を目指す事にしました。また、IT系の企業への就職を考えていたため、基本情報技術者の資格を持っていれば、企業への自己PRに説得力が増すと

考えました。

合格に向けて、特に大変だったのは午後問の勉強です。午後問は問題の文章量が多いため、最初は時間内に解くことができませんでした。しかし、問題集や模試の問題を何度も解いて復習することで次第に時間内に解けるようになっていきました。

皆さんも、最初はできなくても諦めず、地道に復習をしてみてください。諦めない気持ちと地道な努力があれば、どんな目標も達成できると思います。

ITパスポート 合格 基本情報技術者 合格



2年 ITエンジニアクラス 三島 世覇

基本情報技術者やITパスポートを取得しようと思った理由は、ITの知識を学び、自身の学習や就職活動に役立てようと考えたからです。これらの資格取得に向けて、私はとにかく過去問を周回しました。試験では過去問から出題されることも多く、また、様々な知識を得て、不足している知識を把握するためにも過去問を周回して解くことはとても役に立つと思っています。

ただ、過去問には無い問題にぶつかっていた時や、知識だけで解くことができない問題に対しては、持っている教科書やネットを使って対処していたので、苦労しました。

今後は、より上位の資格である応用情報技術者や情報処理安全確保支援士、その他の国家資格や民間資格に積極的に挑戦していきたいと考えています。また、後輩の皆さんには、資格試験の勉強が無駄になることではないと思うので、ぜひ挑戦してほしいと思います。



資格試験合格者

▼国家資格
ITパスポート **21名合格**

▼ベンダー試験 CAD、MOS試験にも合格!
MOS2016 マスター **12名取得**

令和2年度 各種資格試験合格状況 令和3年2月22日現在

試験名	区分	合格者数	氏名
情報処理技術者試験 ※	ITパスポート	21	青木さくら、岩淵 蒼、佐藤 大雅、根本 水庭、渡邊 大地、伊藤 聖夜、鈴木 藤田、室井 嘉大、源八、健太、京祐、加藤 聖夜、陽誠、果菜、朱璃、今泉 坂本、堀内 結城、純麗、貴弘、光、凌、尊、岩淵 聖夜、佐藤 大雅、渡邊 大地、陽誠、
情報検定 (J検)	情報活用試験	1級	青木さくら、伊藤 聖夜、根本 室井、岩淵 蒼、遠藤 根、室井、伊藤 聖夜、根本 室井、健太、京祐、加藤 聖夜、陽誠、果菜、朱璃、今泉 坂本、堀内 結城、純麗、貴弘、光、凌、尊、岩淵 聖夜、佐藤 大雅、渡邊 大地、陽誠、
		2級	伊藤 聖夜、岩淵 蒼、渡邊 大地、陽誠、
		3級	44
情報システム試験	基本スキル	5	秋山 拓哉、鈴木 海斗、拓哉、恵原なつき、川上 慈瑛、小松 広弥、
	システムデザインスキル	3	荒川 知慧、佐藤 竜月、中野渡 愛
ビジネス能力検定 (B検)	2級	21	相川 真治、荒川 知慧、江尻 幸佳、恵原なつき、川上 慈瑛、坂本 利花、利花、三島 世覇、渡邊 俊哉、根本 室井、三島 世覇、渡邊 俊哉、
	3級	36	
CAD 利用技術者試験	2級	4	江尻 幸佳、永久保浩子、松崎 裕哉、渡邊 俊哉
	基礎	23	
CGクリエイター検定	ベーシック	3	
Microsoft Office Specialist (MOS) 2016	Access	18	相川 真治、荒川 知慧、川上 慈瑛、小松 広弥、渡邊 俊哉、根本 室井、三島 世覇、渡邊 俊哉、
	Excel	29	
	Excel Expert	7	荒川 知慧、坂本 利花、根本 加藤、渡邊 俊哉、
	PowerPoint	23	
	Word	21	
	Word Expert	11	斉藤 一樹、横田 海斗、佐藤 大雅、田村 純麗、吉田 翔太、坂本 利花、輪汰、根本 嘉大、藤田 果菜、結城 光、
ビジネス文書技能検定試験	3級	11	
日商簿記	3級	1	
パソコン検定試験 (P検)	2級	3	北原 希美、斉藤 一樹、坂本 輪汰

※令和2年度情報処理技術者試験は、新型コロナウイルス感染症の影響により4月は中止、10月の基本情報技術者試験は延期となった。
例年、基本情報技術者試験は卒業までに3回受験することができるが、29期生の受験機会は令和元年10月試験の1回となった。

学外研修 GEATEC 2020 ONLINE

例年、学外研修は、実際に展示会へ足を運んでいたのですが、今年は、GEATEC 2020オンライン視聴による研修となりました。

今回の出展は、非接触型のディスプレイなど新型コロナウイルスを意識したテーマや商品が多く、また5Gに対応したモバイル製品など学生たちは、最新技術の映像やコンファレンスを視聴し、たくさんのお刺戟を受けました。

オンライン視聴中

タブレット贈呈式

AO入試及び特待生第一回入試を受験し、来春入学する方にタブレット贈呈式を行いました。今年12名が対象でした。

この優遇制度は、事前学習・入学後の生活や学習などに役立ててもらうために、平成26年度から実施している優遇制度です。タブレットを活用して、残りの高校生活を有意義に過ごしていただきたいと思います。

皆さんの入学を楽しみに待っています!

受託1コース開講

離職者等の再就職に向けた訓練で、3ヶ月間のPCキャリアアップ科、6ヶ月間のCADオペレーター科の2コースを受託予定でしたが、PCキャリアアップ科が定員不足やコロナの影響で開講できませんでしたが、そのためCADオペレーター科1コースのみを開講となりました。



入校式の様子



タブレット贈呈

